

# 基礎中学 専攻

設置クラス	土曜午前専科 中学生	土曜 9:30~13:30
	土曜午後専科 中学生	土曜 14:30~18:30
	日曜専科 中学生	日曜 9:30~13:30



## 感動を表現する喜び。

芸術の本質は見えるものを再現するのではなく、見えるようにすることだ(パウル・クレー)。基礎中学専攻ではデッサンの基礎から多彩な描画活動や楽しいレクチャーなどを通して、想像力や豊かな感性を育て、これからの造形活動の基本となる「デッサン」をしっかり身につけます。また、美術系高校入試に向け、実技対策の個別指導、進路説明会、保護者面談などを通して、確実な個人指導で志望校合格をめざします。

## 指導スタッフ

絵画、立体、デザイン、工芸の各領域のベテラン講師たちが丁寧にわかりやすく描画指導を行います。受験コースは多くの美術系高校の合格者を輩出しています。

### ●レギュラー講師

片山 章子 愛知芸大大学院彫刻修  
木村 節治 愛知芸大大学院油画修  
三宅 世梨菜 東京藝大大学院日本画修

### ●チューター

川越 友晴 愛知芸大油画卒  
齋藤 勇介 愛知芸大大学院彫刻在籍  
下村 陽菜 名古屋芸術大美術在籍  
中居 真紀 名古屋造形大美術表現卒



(2024年12月現在・50音順)

年間カリキュラム	受験コース 対象：中3生	デッサンコース 対象：中1~3生
	<b>春期講習</b>	
<b>1学期</b> ●入塾ガイダンス ●美術系高校進学ガイダンス	<b>[デッサンの基礎]</b> ～素描の基礎知識と技術～ ●デッサン研究Ⅰ (デッサンの基本技術) ●デッサン研究Ⅱ (デッサンの歴史と表現) ●石膏デッサン ●手のデッサン ●選択デッサン ●静物デッサン ●木炭デッサン	<b>[絵画表現の基礎]</b> ～デッサンの基礎と絵画表現～ ●デッサン研究Ⅰ (デッサンの基本技術) ●デッサン研究Ⅱ (デッサンの歴史と表現) ●石膏デッサン ●手のデッサン ●水彩画 (花を描く) ●静物デッサン ●木炭デッサン
	<b>夏期講習</b>	
<b>2学期</b> ●保護者会 ●作品展示会 (ギャラリー) ●ウィンドウ展示	<b>[デッサンの応用研究]</b> ～描写力・表現力の強化～ ●志望校別対策 (選択デッサン) 2回で1枚制作 ●静物デッサン ●石膏デッサン ●手のデッサン ●志望校別対策 ●その他	<b>[デッサン研究]</b> ～さまざまな表現素材を通しての描写研究～ ●細密クローズアップデッサン ●静物のフロッタージュデッサン ●ペン画 ●静物デッサン ●ハーフトーンデッサン (グレーのデッサン) ●手のデッサン ●石膏デッサン ●水彩画 ●その他
	<b>冬期講習</b>	
<b>3学期</b> ●修了会	<b>[応用課題・傾向と対策]</b> ～志望校別実践演習～ ●個別問題点徹底研究 ●志望校別個別対策 ●入試直前デッサン対策	<b>[さまざまなデッサン表現]</b> ～絵画表現力の強化～ ●素描研究Ⅰ ●素描研究Ⅱ ●細密イメージデッサン (質感や陰影を考慮して素描研究) ●組みモチーフのデッサン



### 進学ガイダンス：合同

6月の中旬に受験生を対象とした進学ガイダンスを行います。美術系高等学校の紹介と学校の特色や試験内容、昨年度の入試状況など資料を基に説明します。



### 個別集中指導：合同「石膏デッサン」

個人の特性にあった指導を重視し、的確なアドバイスができるように授業を進めていきます。授業中に時間を設けて実施します。



### デッサン基礎授業：受験コース「明暗と奥行き」

1学期は幾何形態などの形の単純なものから素描の基礎をしっかりと学んでいきます。特に明暗と奥行き表現は大切なものです。



### デッサン基礎授業：受験コース「木炭デッサン個別指導」

大まかな形態の変化を明暗の調子で描く活動です。モチーフ全体を大きくとらえることは大変難しいことですがゆっくりと学んでいきます。



### デッサン基礎授業：合同「静物画の講習会」

作品制作が終了することに講師が一人ひとり丁寧にわかりやすく作品の講評、アドバイスをします。鉛筆の静物デッサンです。色や質感がそれぞれ楽しく表現されています。



### 水彩実習：デッサンコース「水彩画の講習会」

水彩は鉛筆とは違い水と色彩の性質を使った幅の広い表現が楽しめます。デッサンコースは鉛筆デッサンだけではなく多彩な描画活動を通してデッサンの基礎から応用を学んでいきます。



1. アトリエをモチーフの空間にして、興味あるところを描いていく中学生クラスの修了課題です。構成をうまくとらえ、流れや奥行きのあるデッサンです。光の流れも美しく出ています。[12h・木炭紙大画用紙・鉛筆]



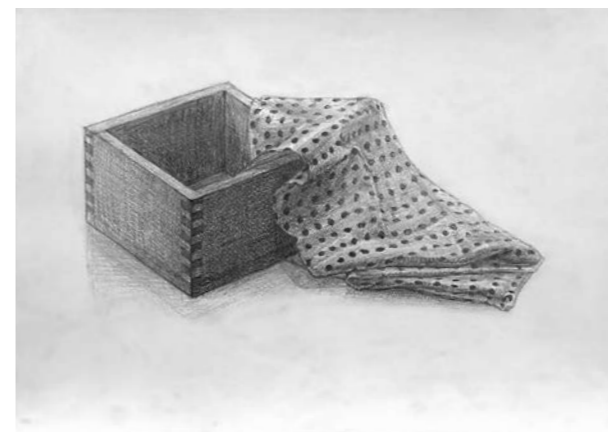
2. メディチ像の特徴である流動感が絶妙に表われて印象的な作品になりました。明暗のバランスが形体をしっかり支え迫力のある空間をつくっています。正確で存在感があり、作者の力量が見える作品です。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



3. 描くものを素直にとらえられ、自然な形体もうまく表現されています。手とハサミとの関係も正確に描かれていて好感の持てる作品です。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



4. プルータスの首像です。しっかりと形体を見つめボリュームと光の関係を工夫して描かれています。とてもダイナミックで臨場感あふれる作品になりました。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



5. 枠の正確な形や豆しほりの繊細な模様の変化など特徴を見事にとらえています。明暗をうまく利用し緊張感のあるデッサンに仕上がりました。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



6. ペットボトルとタオルをモチーフにして描きました。単純な形体ですが基礎を身につけるためには有用な素材です。ペットボトルの円柱や透明感、タオルの平坦なマッサはしっかりとらえています。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



7. 紙風船とスプーンです。小品ではありますが紙風船の球体、色と質感、スプーンのプロポーションとステンレスの質感など難しい要件を見事に満たした作品です。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



8. マルス像の美しく整った形体が光と陰によって克明に描かれています。幅のあるグラデーションは像の持つ精悍で優美な表情を醸し出しています。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



9. 力強いボリュームのある作品です。明暗の変化によって迫力を出し、細部はしっかりと描かれ存在感のある像が描かれました。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



10. 手に力が入ってしっかりとフォークを支えている緊張感のある作品です。明暗の差や手のポーズなどドラマチックな演出もあり興味深い作品になっています。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]

## 授業紹介



### デッサン基礎

1学期はデッサン力となる表現技法をしっかり身につけます。ポイントとなる項目の構図・プロポーション・明暗・奥行き（空間）・固有色・質感などのとらえ方や描き方を根気よく学んでいきます。



### 手のデッサン

入試の課題でもある手のデッサンは、マッサ（塊）や流動感、プロポーションを正確にとらえることが大切です。



### 石膏デッサン（入試対策）

それぞれの美術系高校に合った対策指導を徹底します。カリキュラムの内容や時間を調整し個人指導を行っています。



### 木炭デッサン講評会

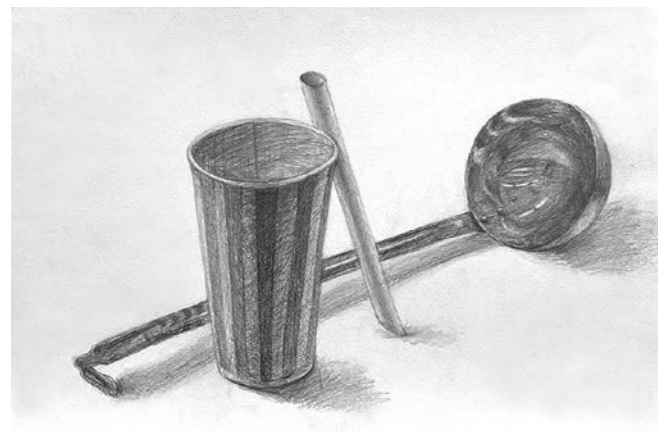
木炭は大きな面で明暗がつくれます。明暗で形体感を容易にコントロールすることができるので形の追求に適した活動です。



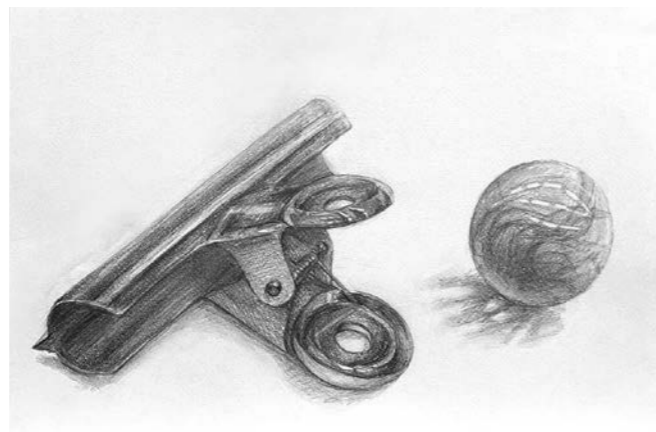
1. グレーを下地に使い、白、黒のコンテで描いた作品です。コンテの粒子の細かなトーンが作者の微妙な顔の表情をうまくとらえています。画面全体に気をくばったしっかりした作品です。[5h・四ツ切画用紙・白と黒のコンテ]



2. コンテの柔らかさをうまく扱い、独特な表現で作者の個性を描写しています。白、黒のコンテを画面の色（灰色）に合わせ巧みなハーフトーンをつくり出し、顔肌や髪の変化を魅力的に描いています。[5h・四ツ切画用紙・白と黒のコンテ]



3. 2年生の静物デッサンです。形がしっかりととれていて明暗の差や質感なども美しく描かれている作品です。全体にバランスの良い安定したデッサン力を身につけています。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



4. 小さなモチーフを画面いっぱいに大きく描くクローズアップデッサンです。形体感や空間を意識し表現としてのスケールを理解していく課題です。クリップの構造やビー玉の大きさがよく出ています。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



5. シャープで鋭いペン先を使って点や線で表現していく楽しい課題です。普段扱っていない道具で描くと偶然出合う変化に気づきます。質感が装飾的で美しくリズムカルに表現されています。[3h・ハツ切ケント紙・ペン]



6. ペンの性質をうまく使った丁寧な作品です。作者のデッサン力が、描かれているモチーフ全体にリアリティを感じさせています。線のタッチや強弱がもの強さや空間を演出させる作品になりました。[3h・ハツ切ケント紙・ペン]



7. 繊細な線のタッチがモチーフの質感を楽しく表現されているだけでなく素材の特徴も丁寧に表現されている作品です。[3h・ハツ切ケント紙・ペン]



8. ジェッソ（アクリル系の下地絵具）で地塗りを施した上から鉛筆でデッサンした作品です。神秘的な魅力のある世界観がなんとも言えません。密度の濃い描写が絵を楽しませてくれます。[6h・四ツ切画用紙・ジェッソと鉛筆]



9. 多彩なタッチを駆使してバラエティに富んだ楽しい作品になりました。画面構成にも魅力がありユニークな世界がつけられました。[6h・四ツ切画用紙・ジェッソと鉛筆]



10. 1年生の最初の石膏デッサンです。学んだことを素直に表しています。明暗やプロポーション、立体感などの基本技術がしっかりと身につけています。[3h・四ツ切画用紙・鉛筆]



11. ほおずきとかすみ草の細密描写です。鉛筆の線を変化させたり、芯を粉にして付けたりとさまざまな工夫が施されています。描写の力もあり、印象深い作品です。[3h・ハツ切画用紙・鉛筆]

### 授業紹介



**デッサンオリエンテーション**  
はじめてデッサンを行う受講生のために、デッサン用具の説明や描く姿勢などを細かく丁寧に指導していきます。これからいろいろなものを描くための準備をしっかりと行います。



**基礎デッサン**  
デッサンの基本となる“ポイント”を項目化して一つずつしっかりと学習します。構図・プロポーション・動き・明暗・奥行き・質感などに理解を深め、総合的な見方、とらえ方を学びます。



**絵画実習（ペン）**  
色彩素材や木炭・白コンテ・ペンなど多彩な材料を扱いながら絵画制作に取り組んでいきます。それぞれの特色ある活動から表現力や描写力などを学んでいきます。



**絵画実習（フロッター・ジュデッサン）**  
デッサンの工程をしっかりと身につけながら、それぞれのプロセスのポイントを理解して進めていきます。